

2025年9月25日

内閣府 大学支援フォーラムPEAKS

「博士人材の活躍に向けた産学官連携プラットフォーム」第2回会合

博士スキルの 可視化システムについて

株式会社アカリク



1. なぜトランスファラブルスキルを可視化するのか？
2. 5分Q&A → 言語化 → レーダー
3. 逆算マップ：目標から必要観点を逆算
4. 提案パス：今から進める3つの道
5. 実現に向けた取り組み

MISSION

知恵の流通の 最適化

会社名

株式会社アカリク



アカリク
Acaric

創業

2006年11月

資本金

1000万円(資本剰余金を含む5億5000万円)

代表

山田 諒

所在地

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-1-5 青山第一田中ビル2階

許可番号

有料職業紹介事業許可番号:13-ユ-317713

事業内容

採用・キャリア支援事業

- ① 大学院生、院卒社会人のための求人情報サイト「アカリク」の運営
- ② 新卒大学院生(修士/博士)・院卒社会人・ポストドクター・研究者に特化した 人材紹介サービス
- ③ 就職・キャリア構築のための各種イベント・セミナーの企画運営

博士学生だった創業者が博士キャリアの課題に取り組む必要があると考えて始めた会社

2006

創業

博士人材のキャリア支援事業を開始

2008

京都大学と提携

大学・大学院向けのキャリア教育を提供開始

～2008

「アカリクWEB」開始

のちのスカウトサービス「アカリク」へ

新卒大学院生向け就職エージェント提供開始

大学院生の人材紹介サービスを本格的に開始

「アカリクイベント」事業を開始

エンジニア／データサイエンティスト特化イベントを業界で初めて開催

2010

京都大学内にオフィス設置

吉田キャンパス内にオフィスを設置

～2015

「アカリクVALUATOR」がスタート

学業・研究と起業の両立を目指すスタートアップ支援プロジェクト

Cloud LaTeX誕生

アカリクVALUATORから生まれたオンラインのLaTeX編集サービス
約13万人の学生・研究者が利用

アイデアソン型の採用イベント提供開始

のちの「イノベーションサミット」へ

2018

学会と連携してのキャリア講演開始

日本物理学会より招待を受けキャリア講演を実施

2016

院卒社会人向け転職エージェント提供開始

2021

文科省より事業受託

「ジョブ型研究インターンシップ推進協議会」事務局を受託

2023

「アカリクラウンジ」提供開始

大学内のキャリアスペースとして、全国6大学に展開中

2023

経産省による勉強会に参画

「博士人材の産業界への入職経路の多様化に関する勉強会」に参画

経団連の委員会にて博士人材の講演

教育・大学改革推進委員会企画部会にて博士人材採用と活躍に関して講演

2024

「アカリクギルド」提供開始

大学院生の知恵を企業の課題解決へ

2024～

文科省/経産省による検討会に参画

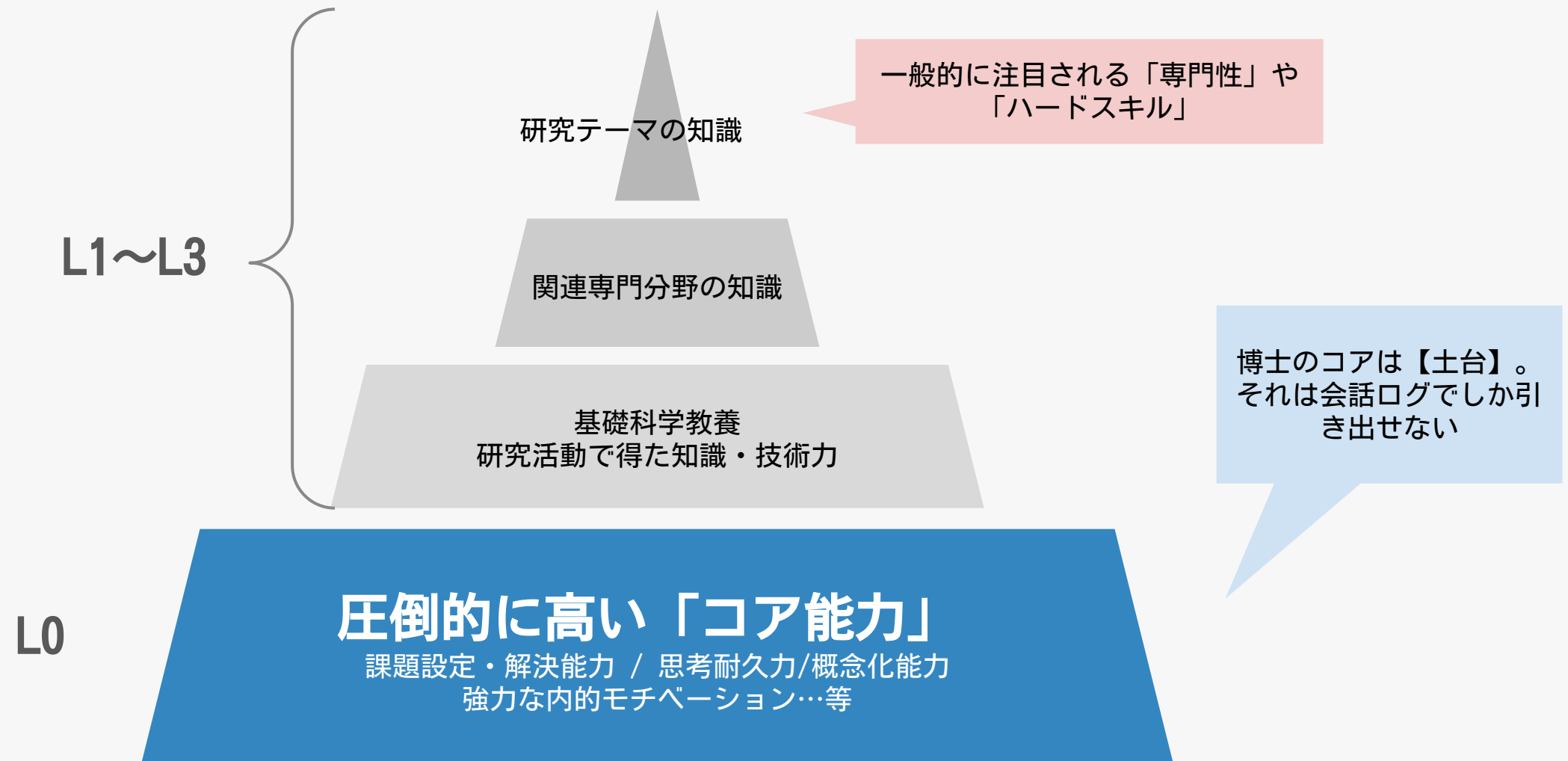
HR企業として唯一「博士人材の民間企業における活躍促進に向けた検討会」参画

4つの大学/大学院と連携協定締結

- ・奈良先端大学院大学
- ・奈良女子大学
- ・総合研究大学院大学
- ・芝浦工業大学

会津大学内にオフィス設置

産学イノベーションセンター内にオフィス設置





専門外でも“会う価値”が伝わる。【会話ログ→スキルレーダー】で、強みと伸びが一目

キャリアパス診断

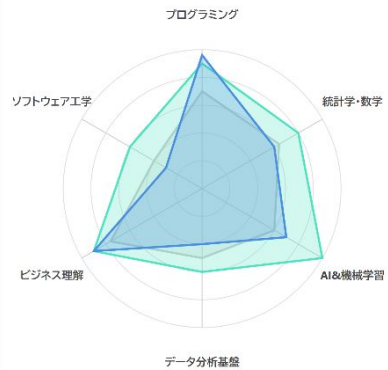
スキル分析 & ロードマップ キャリアパス提案

現在のスキル分析

🎯 目標キャリア: データサイエンティスト

L1スキル レーダーチャート

L1スキルの軸をクリックすると、L2スキルにドリルダウンします。



現在地と理想の
ギャップを表示

不足観点に具体的
アクションを表示

スキル達成状況と学習ヒント

✅ プログラミング: 達成済みです

📖 統計学・数学: (要改善)

統計検定2級レベルの知識を体系的に学習することをお勧めします。

📖 AI&機械学習: (要改善)

論文実装や最新モデルのハンズオンを通じて、理論と実装の両方を強化しましょう。

📖 データ分析基礎: (要改善)

Dockerやクラウド(AWS, GCP)の基本を学び、データパイプライン構築の経験を持ちましょう。

✅ ビジネス理解: 達成済みです

📖 ソフトウェア工学: (要改善)

個人開発でWebアプリケーションを作成し、Gitでのバージョン管理や自動テストを実践しましょう。

スキル達成状況と学習ヒント

✅ プログラミング: 達成済みです

📖 統計学・数学: (要改善)

統計検定2級レベルの知識を体系的に学習することをお勧めします。

📖 AI&機械学習: (要改善)

論文実装や最新モデルのハンズオンを通じて、理論と実装の両方を強化しましょう。

📖 オススメの書籍・サイト情報

- 機械学習完全入門[第3版]
- 【2025】Python Tips集

📅 関連イベント情報

- 統計検定対策セミナー(9/30)
- 生成AI活用事例LT(10/3)

🏆 コンペティション情報

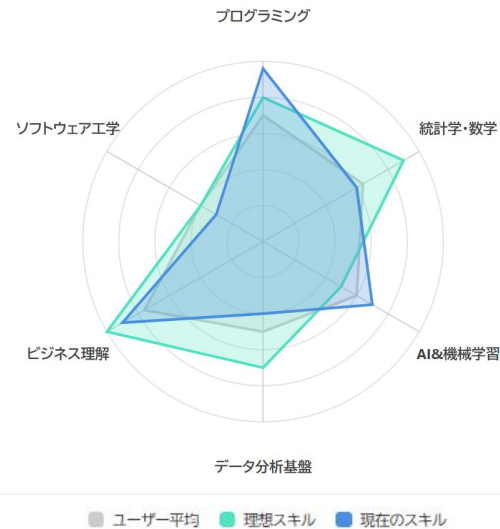
- ABC主催ハッカソン

キャリアパス提案

💡 興味のあるキャリアパスをクリックすると、必要なスキルバランスが表示されます。

「データアナリスト」の理想スキル

L1スキルの軸をクリックすると、L2スキルにドリルダウンします。



現在のスキルと理想のスキル

相性の良い3つのパス

具体的なキャリアパス

データアナリスト

スキル適合率: 90%

現在のスキルを活かし、データの可視化やレポート作成でビジネス課題を解決します。

機械学習エンジニア

スキル適合率: 70%

データ分析力に加え、モデルを本番環境で運用するための開発スキルを強化します。

プロダクトマネージャー

スキル適合率: 55%

技術的知識を活かし、プロダクトの企画・開発・マーケティング全体を牽引します。

求人キャッチアップヘッド
リルダウン

1. **会話ログ基盤**：18 年×数万件（毎年6,000 件以上）
2. **教育現場の検証**：年50組織でフィードバック
3. **共同研究**：語彙・観点の標準づくり

大学と協定・覚書を締結し、キャリアの現場で伴走支援

各大学と大学院生・研究者のキャリア支援に関する連携協定・覚書を締結しています。



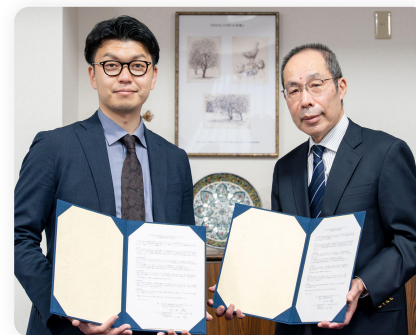
2024年7月18日 締結
奈良先端科学技術大学院大学



2024年9月4日 締結
広島大学



2024年10月1日 締結
奈良女子大学



2025年4月1日 締結
総合研究大学院大学



2025年6月10日 締結
芝浦工業大学

キャリア教育での連携実績

50校以上の大学にて、合計**300**回以上のセミナー等を実施

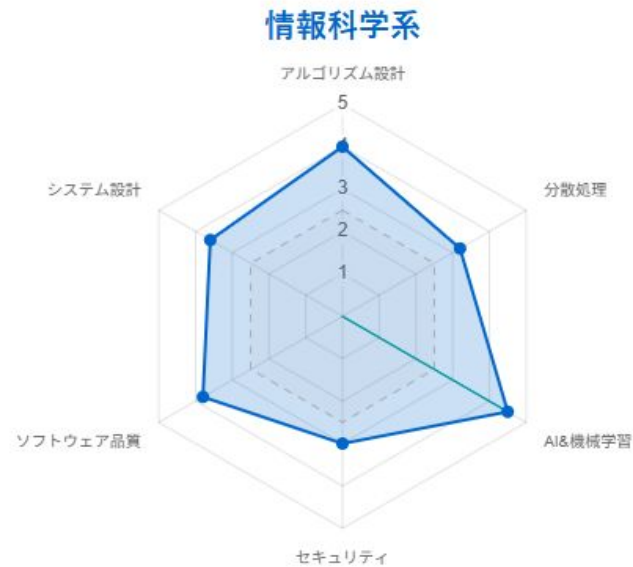
実績校 ▶ 大阪大学、九州大学、北陸先端科学技術大学院大学、金沢大学、
早稲田大学、青山学院大学 他



Appendix

- デジタル技術の活用による高度化・効率化
- 実際の面談記録やマッチングデータを教師データとして利用
- 本人認証により所属先を越えて情報を追跡・統合可能
- 複数レイヤーから構成：L0（共通）、L1（分野）、L2（領域）……
- 目標から逆算、現状から提案
- 最後は人の目による確認や評価で担保

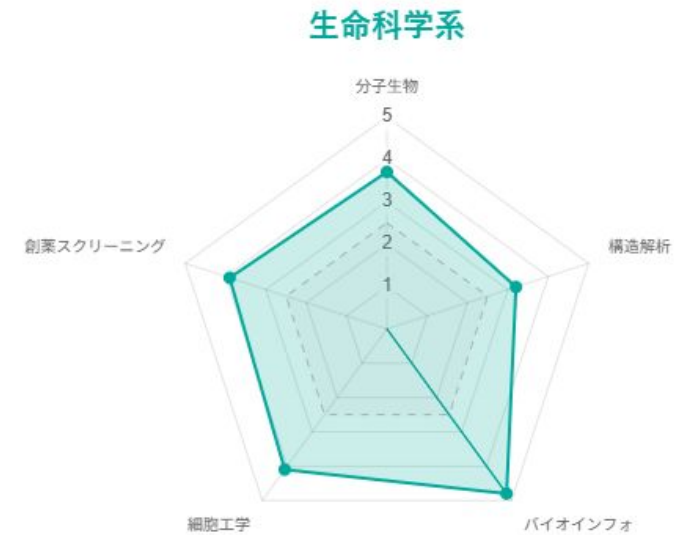
評価軸 (L0/L1 クラス)	AI-Bot が投げる質問例	学生の想定回答(わかりやすい口語)	スコアロジック & レーダー反映イメージ
ロジカルシンキング (課題分解)	「最近 “これは複雑だな” と感じた研究or生活の課題を、どんな手順で整理しましたか？」	「研究装置のエラー原因が多すぎたので、まず“機械系”“試薬系”“手順”の3つに分けてチェック表を作りました」	“要素分解→チェックリスト”キーワードを抽出し Logic 4/5
問題解決／改善	「失敗した実験・活動を1つ選び、次に挑戦するとき “何を変えた” か教えて下さい」	「温度制御がズレたので、センサーを2本に増やし、ログを1分単位で取るようにしました」	“原因特定→対策具体化→再試行”パターン検出 → ProblemSolving 3→4
プロジェクト計画	「研究・サークル・バイトで “締切が重なった” 経験をどう管理しましたか？」	「Googleカレンダーに3色で優先度を付け、朝に“今日必ずやる3件”を付箋で机に貼りました」	タスク優先付け＋ツール活用で ProjMgmt 4/5
チーム協働	「3～5人の小チームで “意見が割れた” とき、あなたはどう動きましたか？」	「2案のメリット表を作って、みんなに★で投票してもらい、上位案＋改善点を合わせる形にしました」	ファシリテーション要素 ⇒ Teamwork 3/5＋Facilitation 2/5
リーダーシップ	「自分が“主導した”プロジェクトで、一番意識したことは？」	「後輩2人が置いていかれないよう、毎週15分で進捗と悩みを聞く時間を決めました」	“メンバーケア”ワード → Leadership 3/5
対人コミュニケーション	「専門外の人に研究を説明しなければならなかった場面は？」	「高校生向けオープンキャンパスで、例え話を混ぜてDNAを“設計図”と説明しました」	“専門→日常語変換”検出 → Communication 4/5
データリテラシ	「実験データが期待と合わないとき、まずどこを確認しますか？」	「外れ値を箱ひげ図で見て、サンプル番号と条件を突き合わせます」	“統計図×検証手順” → DataAnalysis 3/5
タイムマネジメント	「1日をスムーズに回すコツを自分なりに教えて下さい」	「午前中は頭を使う解析、午後はルーチン。休憩タイマーを45分で切っています」	“バイオリズム意識＋ポモドーロ”で TimeManage 4/5
適応力／学習意欲	「研究テーマが急に変わった・機材が使えなくなった時、どう学習／対応しましたか？」	「まず YouTube の入門動画で概要を掴み、次に lab の先輩に30分相談しました」	“自己学習→社内リソース活用”パターン → Adaptability 3/5
プレゼンテーション	「一番うまくいったプレゼンと、その準備方法を教えて」	「5分発表で、スライドは図4枚だけ、原稿は音声読み上げで録音→倍速で聞いて調整しました」	“図優先・音声リハ” → Presentation 4/5

**L1クラスタ：**

- アルゴリズム設計
- AI&機械学習
- ソフトウェア品質
- 分散処理
- セキュリティ
- システム設計

L2ドリルダウン例（AI&機械学習クラスタ）：

- Transformer最適化
- LoRA微調整
- 推論トレードオフ設計

**L1クラスタ：**

- 分子生物
- バイオインフォ
- 創薬スクリーニング
- 構造解析
- 細胞工学

L2ドリルダウン例（バイオインフォクラスタ）：

- RNA-seqパイプライン
- 進化系統解析
- 大規模メタゲノム

..... L0共通軸 = 灰点線 — L1 = 青実線 — L2 = 緑細線

「L1以降は専攻固有 ×3～8クラスタ、L2では数十サブスキル。AI自動質問 + CA対話でないと埋まらない。」



[お問い合わせ]

下記フォームに必要事項をご記入の上お問い合わせください

<https://acaric.co.jp/contact/>

※資料請求はこちら： <https://acaric.jp/biz/>

本資料に記載された内容は資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。株式会社アカリクの許可なく本資料を複製、配布、譲渡することは強く禁じられています。本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権は株式会社アカリクに帰属し、事前に株式会社アカリクの書面による承諾を得ることなく、本資料に修正・加工することは強く禁じられています。